

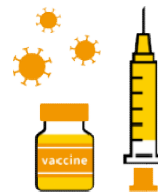
新型コロナワクチン（5～11歳用）の接種のお知らせ

5～11歳の方には
**努力義務は
ありません**

- 同封の説明書などをよくお読みいただき、接種を受けるかどうかご検討ください。
- 接種を希望される場合は、必ず事前に予約をお願いします。
- 予診票には**保護者の方の署名**が必要です。また、接種当日は**保護者の方が同伴**でお越しください。

新型コロナワクチン（5～11歳用）の接種について

- 5～11歳用のワクチン（ファイザー社製）は、**5歳の誕生日の前日から12歳の誕生日の2日前まで**接種を受けることができます。
- 3週間**の間隔を空けて**2回**の接種を受けてください。（1回目の接種から2回目の接種までに12歳になった場合は、2回目の接種も5～11歳用のワクチンが使用されます。）
- 前後に他の予防接種を受ける場合は、**2週間以上**の間隔を空ける必要があります。
- 市外での接種をご希望の場合は、接種会場の所在地の市区町村へお問い合わせください。



予約方法と接種会場について

【予約方法】 ○接種を希望される医療機関へ直接ご予約ください。

【接種会場】（接種日時、医療機関によって異なりますので、直接お問い合わせください。）

令和4年4月15日現在

地域	医療機関名	電話番号	所在地	メモ
マキノ	マキノ病院	☎27-0101	マキノ町新保1097番地	
今津	あいりんクリニック	☎22-1711	今津町中沼一丁目5番地6	
	おかだ小児科医院	*	今津町名小路一丁目1番地6	
安曇川	多胡クリニック	☎34-0345	安曇川町南船木680番地2	

*おかだ小児科医院は、ウェブサイト（<https://www.okadaiin.com/>）にて予約を受け付けます。

接種当日の持ち物

○次の書類を忘れずにお持ちください。お持ちでない場合、接種を受けられないことがあります。

- 接種券（シール台紙）
- 予診票（保護者の方が署名してください。）
- 本人確認書類（健康保険証など）
- 母子健康手帳
- おくすり手帳（お持ちの方のみ）



接種当日のお願い

- できるだけ**上腕を出しやすい服装**で、予約時刻に**保護者の方が同伴**で接種会場へお越しください。
- 37.5℃以上の発熱がある方や体調がすぐれない方は、接種を見合わせていただき、接種会場へご連絡をお願いします。
- 健康観察のため、接種を受けてから15分～30分程度は接種会場内でお待ちいただけます。



副反応について

- 接種を受けた後、接種部位の痛み・発熱・頭痛・体のだるさなどの副反応が見られることがありますが、ほとんどの場合は数日以内に治まります。
- 接種後に体調がすぐれない状態が長く続いてお困りの方は、以下に記載の窓口でご相談をお受けしておりますので、お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ・ご相談窓口

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	受付時間
ワクチン接種全般について 外国人の方からのお問い合わせ	厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター ☎0120-761-770	9:00～21:00 土曜・日曜・祝日も受付
接種後の副反応について 医学的知見が必要な相談について	滋賀県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口 ☎077-528-3588	24時間 土曜・日曜・祝日も受付
接種券・予診票の再発行について 接種後の体調不良や救済制度について	高島市役所 コロナワクチン対策室 ☎0740-25-8553	8:30～17:15 土曜・日曜・祝日は休み

5～11歳小児への新型コロナワクチン接種に対する考え方

1. 感染状況とワクチンに関する知見

- (1) 国内における5～11歳の新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）症例の大多数は軽症ですが、感染率が同年代人口の1～2%にとどまるなかでも、酸素投与などを必要とする中等症例は散発的に報告されています¹⁾。今後、全年齢において感染者数が増加した場合には、ワクチン未接種の小児が占める割合が増加し、小児の中等症や重症例が増えることが予想されます。
- (2) 2歳未満（0～1歳）と基礎疾患のある小児患者において重症化リスクが増大することが報告されています²⁾。
- (3) 長期化する流行による行動制限が小児に与える直接的および間接的な影響は大きくなっています。
- (4) 国内で5～11歳を対象とする接種への承認申請が出されているワクチンは、現時点ではファイザー社製のみです。同ワクチンは従来のワクチンと比べ含有されるmRNA量が1/3の製剤で、使用に際し注意が必要です。海外では、5～11歳の小児に対する同ワクチンの発症予防効果が90%以上と報告されています³⁾が、新しい変異ウイルス（オミクロン株など）への有効性を示すデータは十分に得られていません。
- (5) 米国では、2021年11月3日～12月19日までに5～11歳の小児に約870万回のファイザー社製ワクチンが接種され、42,504人が自発的な健康状況調査（v-safe）に登録されました。2回接種後、局所反応が57.5%、全身反応が40.9%に認められ、発熱は1回目接種後7.9%、2回目接種後13.4%に認められました⁴⁾。
- (6) 上記と同期間に、米国の予防接種安全性監視システム（VAERS）には、4,249件の副反応疑い報告がありました。このうち97.6%（4,149件）が非重篤でした⁴⁾。重篤として報告された100件（2.4%）の中で最も多かったのが発熱（29件）でした⁴⁾。11件が心筋炎と判断されましたが、全員が回復しました⁴⁾。
- (7) 5～11歳の小児では16～25歳の人と比べて一般的に接種後の副反応症状の出現頻度は低かったと報告されています⁵⁾。

2. ワクチン接種の考え方

- (1) 子どもをCOVID-19から守るためには、周囲の成人（子どもに関わる業務従事者等）への新型コロナワクチン接種が重要です。
- (2) 基礎疾患のある子どもへのワクチン接種により、COVID-19の重症化を防ぐことが期待されます。基礎疾患を有する子どもへのワクチン接種については、本人の健康状況をよく把握している主治医と養育者との間で、接種後の体調管理等を事前に相談することが望ましいと考えます。
- (3) 5～11歳の健康な子どもへのワクチン接種は12歳以上の健康な子どもへのワクチン接種と同様に意義があると考えています。健康な子どもへのワクチン接種には、メリット（発症予防等）とデメリット（副反応等）を本人と養育者が十分理解し、接種前・中・後にきめ細やかな対応が必要です。
- (4) 接種にあたっては、接種対象年齢による製剤（12歳以上用と5～11歳用のワクチンでは、製剤・希釈方法・接種量が異なります）の取り扱い注意が必要と考えます。また、集団接種を実施する場合においても、個別接種に準じて、接種前の問診と診察を丁寧に行い、定期接種ワクチンと同様の方法で実施することが望ましいです。

より詳細なデータが出た時点で、接種に対する考え方について随時検討する予定です。

【引用文献】

1. Shoji K, et al. Clinical Characteristics of Hospitalized COVID-19 in Children: Report From the COVID-19 Registry in Japan. J Pediatric Infect Dis Soc. 2021 Dec 31;10 (12) :1097-1100.
2. 令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業・一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究（研究代表者加藤康幸）診療の手引き検討委員会：新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き第6.0版
3. Walter EB, et al: Evaluation of the BNT162b2 Covid-19 Vaccine in Children 5 to 11 Years of Age. N Engl J Med 2022; 386:35-46
4. Hause AM, et al. : COVID-19 Vaccine Safety in Children Aged 5-11 Years — United States, November 3-December 19, 2021. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2021 Dec 31;70 (5152) :1755-1760.
5. Woodworth KR, et al.: The Advisory Committee on Immunization Practices' Interim Recommendation for Use of Pfizer-BioNTech COVID-19 Vaccine in Children Aged 5-11 Years — United States, November 2021. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2021 Nov 12;70 (45) :1579-1583.